

# 2022トーナメント大会における学連委員及びチーム引率者 (コロナ対策責任者)の役割について

(学連委員1名とオフィシャル5名)

## ●所属チームがオフィシャルを担当する場合に管理監督、メンバーへの指示を行う。

1. ハーフタイムに次の試合のユニホームチェックとメンバー表交換があります。  
次の手順で、試合の準備をしてください。第1試合は30分前に！
  - ① ハーフタイム時にスコア表記入りもユニホームチェックとメンバー表記入りに立ち会う。
  - ② T0によるメンバー表、選手証の確認ののち、メンバー表、選手証を受け取る。
  - ③ 控室に持ち帰り、メンバー表、選手証、プログラム(台帳)の3つを確認しながら、スコア用紙にメンバーを「正しく」「丁寧に」「名前はフルネーム」で記入する。
  - ④ 左側チームがA、トーナメント表では上側が常にAとなる。
2. 試合開始前に、チーム責任者のサインをもらう(サイン場所を間違えない)こと。
3. 本大会は、電光掲示板を使用としますので、チーム名表示をAを左側、Bを右側に貼ってください。前後半で張り替える必要はありません。チーム名表示は丁寧に扱い、取っておくこと(次の試合も使います)。
4. 備品のチェックを行うこと。記入用紙、ボールペン、笛、タイムカード、イエロー・レッドカード、ストップウォッチ
5. タイムカードと、役員カードA~Eを各チームに配布すること。
6. 試合開始・終了時には席を立てて挨拶(一礼)してください。モップ係りも同じです。
  - ①特にモップ係りは、試合中に足を組む、寝る等しないこと。常に試合に集中し、審判の指示に敏速に対応してください。作業前後は必ず駆け足でお願いします。
  - ②記録、退場者管理などオフィシャルの方は、常に声を掛けあい、さまざまな事象に対応してください。不注意な私語や集中力が欠けていると、プレーを見逃しや記入忘れの原因となります。
8. タイムアウトの管理、退場者などタイムキーパーの指示に従い、円滑に行ってください(得点表示、タイマーの作動など、常に確認をしながら操作してください)。
9. 試合終了後は、審判員、T0にサインをいただくほか、得点集計・記入漏れがないか今一度確認をしてください。書類は本部に迅速に提出してください。
10. チームから選出されたオフィシャル1名は、TD2名の内の1名の役割を行ってください。したがって、記録用紙の事前記入や二足制の監視は、学連委員の指示のもとチーム内の別の方でお願いします。
11. オフィシャルは、モップ2名、記録1名、タイムキーパー1名、TD1名、合計5名でお願いします。

## (2足制と受付担当)オフィシャル以外のメンバーで5名

1. オフィシャル担当の時には、学連委員、オフィシャル担当者以外の方は、2足制の監視と受付を行ってください。場所はメインアリーナ入口2か所、サブ入口1か所が2足制、1階玄関ロビーでの受付は2名でお願いします。
2. 2足制の監視業務は、フロア前でインシューズに履き替えているかの確認、アウトシューズを放置していないかを確認、必要があれば注意してください。
3. 受付は、来場したチーム、及び30名までの関係者の検温と体調チェックシートの確認、受取、30名までのチーム関係者へのIDカードの受け渡しと回収です。体温が37.5℃以上の方や、チェック表がない方、30名までの関係者名簿に名前がない方は入館できません。  
該当の方がいた場合には、大会本部に連絡をお願いします。

**（チーム引率責任者（コロナ対策責任者）の役割）**

1. 毎日入館時にチーム入館者の体調管理表（別紙）を取り纏め、受付に提出すること。  
※入館する日毎、毎日提出、2週間のチェック表はチームで保管しておくこと。
2. 入館時の体温チェック、手指消毒の徹底、館内での3密、マスク着用の指導と徹底。
3. 入館時間、退館時間のチェック（入退館はチームごとで行うこと）、指示。
4. チーム内での体調不良の時の連絡、また大会本部からの緊急連絡のチーム内への伝達
5. 参加2週間前からの参加者の健康チェック表への記入管理
6. 大会参加後の健康管理、大会後の感染時の報告
7. 大会参加中の体育館外（宿舎等）での行動基準の遵守（監視と指導）
8. 自チームのオフィシャル時には体育館入口受付にて、入館者の検温チェックを行う。